

# 環境対策特別委員会（第12回）

日 時 平成24年8月3日（金）  
午後1時30分 ~  
場 所 第1委員会室

---

## 1 開 議

## 2 事 件

アユモドキの保全保護について

## 3 その他

次回の日程、内容について

環境対策特別委員会アユモドキに関する取り組み経過

委員会 開催日	委員会の内容	決定事項
H24.4.20		次回委員会で、アユモドキの保全保護について、「現状把握」のため、アユモドキ保全協議会（事務局は市環境政策課）と「意見交換」及び「現地視察」を行う。
H24.5.31	アユモドキ保全協議会（事務局は市環境政策課）と「意見交換」及び「現地視察」を行った。 一定の現状把握はできた。さらに詳しく、また、実際に活動している人から説明を聞くべきとの意見があった	次回委員会で「専門家（西口議員）」から意見を聞き、必要ならば委員会としての今後の展開を検討する。
H24.7.12	「専門家（西口議員）」から意見を聞いた。 アユモドキに関する本委員会の今後の方向を決定するとしていたが、さらに「専門家（岩田教授）」への意見聴取等が提案された。 しかし、専門家の意見を聞く前に、委員会として一定の整理をした方がいいとの意見があった。 課題などの整理のため、ワークショップ形式での委員会運営の提案があった。	次回委員会で、ワークショップ形式を用いて、アユモドキに関する課題等を整理する。

ワークショップ形式を用いての進め方

1 会議の目的

本市におけるアユモドキの課題を整理し委員会の共通認識とする

2 会議の目標

本市におけるアユモドキの課題を解決するために、委員会としてどのように活動するか決める

進行段階	所要時間	項目と内容
第1段階	5分	全体でテーマの確認 テーマ「アユモドキの保全保護」
第2段階	10分	課題ごとに解決策を出し合う 【付箋使用】
第3段階	5分	解決策をグループ分けする
第4段階	30分	課題ごとにグループ分けした解決策を実現するために、委員会として取り組まなければならないことを検討する  委員会としての活動の方向を定める

5項目の課題について繰り返す

- 1 密漁
- 2 外来魚
- 3 ゴミ、水質悪化
- 4 産卵場所（一時水域）の確保
- 5 水田と水路の行き来

付箋使用の注意

- 1 付箋紙に1意見
- 2 意見は簡潔に（30文字以内）
- 3 発想は自由に
- 4 意見がかぶっても気にしない